

高校生のみなさん、こんにちは！運動栄養学科通信をご覧頂きありがとうございます。
新年度が始まりましたが、いかがお過ごしでしょうか。引き続き、感染対策をしっかりと行い、毎日元気に過ごしましょう！
今回は運動栄養学科の運営に携わっている職員の「新助手」について紹介します！

◆「新助手」ってどんな立場のひと？

運動栄養学科には主に授業を教えてくれる先生の他に「新助手」という立場の人たちがいます。
新助手は運動栄養学科卒業後、職員として学科運営に携わっています。授業・行事のお手伝いや、スポーツ栄養研究会での活動を通して多くの学生と関わっています。
学生生活や将来の進路についてなど、学生の様々な悩みに対して、自分自身の経験からアドバイスすることができるため学生にとって近い立場の人たちです。

また、新助手は大学卒業と同時に栄養士免許を取得しています。
更なるステップアップに向けて、国家資格である「管理栄養士」の資格取得を目指して日々学んでいます。
同じ栄養分野を学び、活躍を目指す先輩がすぐ近くにいることは運動栄養学科生の目標やお手本になるのではないのでしょうか。

このように運動栄養学科は、先生方と新助手が団結し、学科を盛り上げていくため、学生の夢をサポートできる体制が整っています！



👉 サポート活動の様子



👉 授業補助の様子

◆昨年度新助手から新たに2名の**管理栄養士合格者**がでました！

合格おめでとうございます😊栄養士養成校の管理栄養士国家試験合格率は20%程度であるなか、合格を勝ち取り、新たに管理栄養士となった先輩方にインタビューをしてみました。

Q.運動栄養学科を選んでよかったと思うところはどこですか。

梅津新助手

体育大学ということもあり、スポーツと栄養について学習することができ、それをスポーツ栄養研究会サポート部門で実践し、知識を身につけることができたことです。

神新助手

本大学の施設であるトレーニングセンターで自らトレーニングを実施しながら、授業で学んだスポーツ栄養の知識を生かして食事を考え調理していました。スポーツ栄養を実践できる場が整っているのが、本学科の強みだと思います。

Q.今後の夢を教えてください。

梅津新助手

プロのスポーツ選手や高校生の部活動などのスポーツ現場で活躍するスポーツ栄養士になりたいと考えています。

神新助手

健康の維持・増進を目指す一般の方に管理栄養士の資格と学生時代に取得したNSCA-CPT(パーソナルトレーナー)の資格を生かし、栄養とトレーニングの両面から指導できるトレーナーになりたいと考えています。

Q.高校生へのメッセージをお願いします。

梅津新助手

少しでもスポーツと栄養に興味があると思った高校生は、ぜひ仙台大学に入学し、知識や実践力を身につけてください！

神新助手

運動栄養学科には皆さんを応援する教職員が多くいます。ぜひ運動栄養学科で夢を叶えてください！



梅津 龍 新助手

神 恭平 新助手

皆さんも**仙台大学運動栄養学科**で私たちと一緒に夢に向かって学びませんか？